

SxS UDF Driver Ver 2.6.0 の Mac 版をリリースします。

### 【Ver2.6.0 で追加された項目】

・Apple Silicon 搭載 M1 Mac 対応

補足)Apple Silicon にインストールする場合、Security Policy 設定の変更が必要です。詳細は下記を参照下さい。

・macOS 12.1 Monterey 対応

### 【動作環境】

この SxS UDF Driver Ver. 2.6.0 は下記の環境で動作確認済です。

※ Mac 版は Intel Mac に加えて、Apple Silicon 搭載 M1 Mac にも対応。

#### 対応 OS

macOS Monterey	12.1
macOS Big Sur	11.6
macOS Catalina	10.15.7

#### Memory

4 GB 以上

#### HDD の空き容量

500 MB 以上

#### ご注意：

この動作環境は、すべてのコンピューターに適用されるものではありません。

### 【SxS UDF Driver のインストール方法】

・SxSUDFDriver\_2\_6\_0\_mac.zip を解凍して、

SxSUDFDriver\_2\_6\_0\_mac.dmg を実行してください。

順次表示されるインストーラーの指示に従って操作すると、SxS UDF Driver がインストールされます。

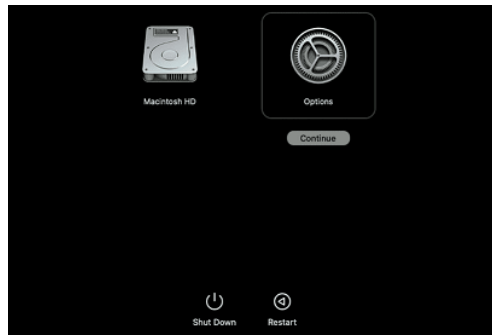
インストールする際は、後述する、システムソフトウェアの許可を行なって下さい。

設定情報を確実に反映するため、インストール後、OS の再起動をお願いします。

・Apple Silicon 搭載 M1 Mac にインストールする際は、セキュリティポリシーの設定変更が必要です。

Apple シリコンを搭載した Mac に「SxS UDF Driver」をインストールするときは、あらかじめ下記の手順でセキュリティポリシーの設定を「低セキュリティ」に変更する必要があります。

1. Apple シリコンを搭載した Mac で、アップルメニュー > [システム終了]と選択してコンピューターの電源を切ります。
2. [起動オプションを読み込み中]と表示されるまで電源ボタンを押したままにします。
3. [オプション]をクリックしてから、[続ける]をクリックします。



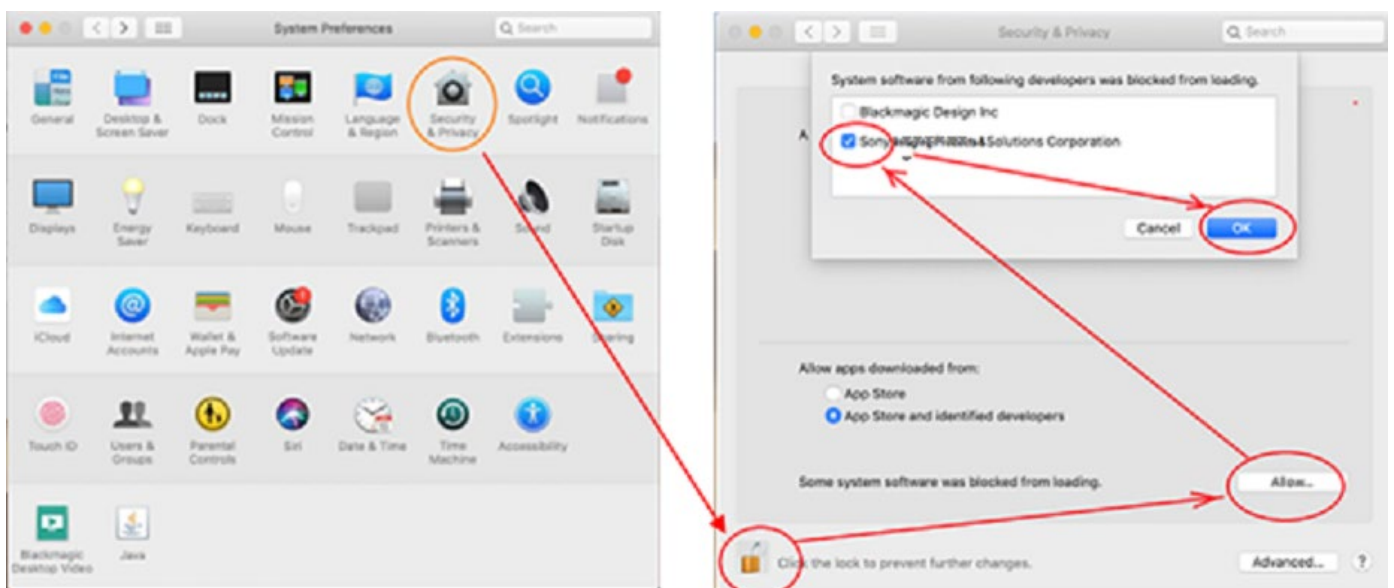
4. macOS 復旧でユーザ選択が求められる場合は、[次へ]をクリックし、必要に応じて、管理者アカウントのパスワードを入力します。
5. [復旧]アプリケーションで、[ユーティリティ] > [起動セキュリティユーティリティ]と選択します。
6. 使用する起動ディスクを選択します。ディスクが FileVault で暗号化されている場合は[ロックを解除]をクリックし、パスワードを入力してから[ロックを解除]をクリックします。
7. [セキュリティポリシー]をクリックします。
8. [低セキュリティ]を選択し、[確認済みの開発元から提供されたカーネル機能拡張のユーザ管理を許可]チェックボックスを選択して、レガシーのカーネル機能拡張を使用するソフトウェアのインストールを許可します。その際、必要に応じて管理者アカウントとパスワードを入力します。
9. Mac を再起動して変更内容を適用します。

・macOS 10.15 もしくは 11.6、12.1 にインストールする際は、システムソフトウェアの許可が必要です。

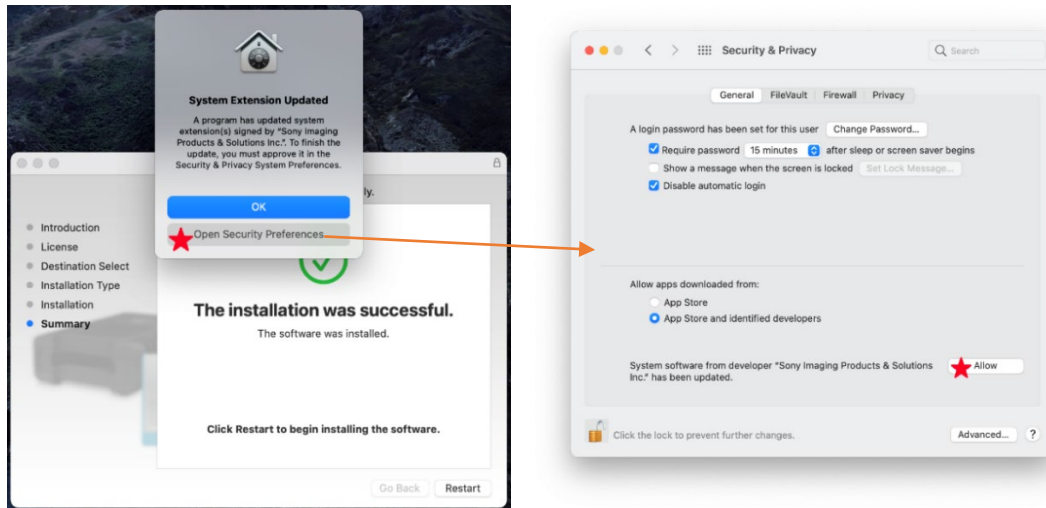
下記のように「システム環境設定」の「セキュリティとプライバシー」画面を開き、読み込み許可が要求されている場合は必ず「システムソフトウェアの読み込み」を”許可”してください。

上書きインストールの場合など、前回のインストール時にすでに許可されている場合は不要です。但し、新しく追加されている物がある場合は、それらもチェックするようにしてください。

1. Open “Security & Privacy” from “System Preference”
2. Press the “Allow” button on right side of “System software was blocked from loading...”
3. Check out the System software of “Sony \*\*\*\*\* Inc.” and press “OK”.



なお、インストール中に以下のようなダイアログが表示された場合は “Open Security Preferences” を選択すれば、「セキュリティとプライバシー」画面が開きます。以下は macOS Big Sur の場合の例です。



ご注意:

インストール時に許可しなかった場合、OS 再起動後には元に戻ってしまいます。

その場合は、再度、インストーラーを実行して、システムソフトウェアの許可を設定してください。

### 【使用上のご注意】

- ・ SxS メモリーカードを SxS Reader/Writer“SBAC-T40” もしくは、ExpressCard スロットに挿入して使用する場合

別製品である、SxS Device Driver を下記より取得し、インストールして下さい。

<https://www.sonycreativesoftware.com/jp/sxsdriver>

- ・ OS の起動条件によっては、本製品ではなく、OS 標準ドライバが適用されてしまう場合があります。

例) UDF フォーマット済 SxS メモリーを挿入した SxS Reader/Writer を PC に接続したまま、OS を起動した場合

OS 標準ドライバが適用されると、Memory Media Utility で SBAC-T40 などの SxS Reader/Writer が認識できなくなったり、SxS メモリーのデータ転送速度が明らかに遅くなります。

この場合は、一旦、SxS Reader/Writer を PC から外して、OS を再起動してください。

---